

令和6年4月15日

関係事業主 各位

陸上貨物運送事業労働災害防止協会
山梨県支部

「積卸し作業指揮者教育」の開催について

日頃より当支部の活動に対しまして、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、最近の荷役作業は荷物の重量化、取扱量の増大、作業のスピード化等省力化が進み、貨物自動車等への積卸し作業による重大事故も近年増加しております。労働安全衛生規則（第151条の62、第151条の70、第420条）によりますと、「事業者は、一の荷でその重量が100キログラム以上のものを貨物自動車等に積む作業（ロープ掛けの作業及びシート掛けの作業を含む。）又は貨物自動車から卸す作業（ロープ解きの作業及びシート外しの作業を含む。）を複数（2人以上）で行うときは、当該作業を直接指揮する者（積卸し作業指揮者）を定め、その者に次の事項を行わせなければならない。」と定められています。

当支部では、これら荷役作業による労災事故の減少を図るため、標記講習会を下記日程により開催しますのでご案内申し上げます。

～講習会の主な内容～

1. 日時 令和6年5月20日（月）

受付 8:30～

講習時間 9:00～17:00

2. 場所 会場 山梨県自動車総合会館 4F（山梨県トラック協会）

山梨県笛吹市石和町唐柏 1000-7

駐車場 山梨県トラック協会管理地（旧フォークリフト実技場）

山梨県笛吹市石和町唐柏 671-2

※お車は上記【駐車場】に駐車してください。他団体の敷地内には駐車しないでください。また、駐車場に限りがあるので、乗り合わせでの対応をお願いいたします。

3. 講習対象者

「積卸し作業指揮者として、新たに選任される者及び選任されて間もない者」

4. 講習内容

- ① 積卸し作業と作業指揮者の職務 ② 貨物自動車等への積卸し作業
③ 異常時等における措置と災害事例 ④ 関係法令

※筆記用具をご持参下さい。（実技はありません。）

※修了証の取得には、全過程受講が必須条件となります。遅刻、途中退席した場合も全過程受講とは認められない場合がございますので、ご注意下さい。この場合、講習料の返金は出来ませんので、予めご了承ください。

5. 講習料

1人 8,525 円（消費税・テキスト代込）

6. 申込先（振込先）

申 込 先	陸上貨物運送事業労働災害防止協会 山梨県支部 山梨県笛吹市石和町唐柏 1000-7 TEL 055-262-5562 FAX 055-263-2036
振 込 先	指定金融機関 山梨中央銀行 石和支店 口座番号 普通預金 28771
講習料振込期限	開催日の3日前までになります。

※振込手数料はご負担願います。

※受講キャンセルのお申し出は開催日3日前までにご連絡をお願いいたします。それ以降のお申し出の場合、既に納入された講習料の返金は出来ません。予めご了承ください。

※講習日当日に領収書を受講者にお渡しいたします。領収書の紛失、破損等に伴う領収書の再発行はお受けできません。予めご了承ください。

7. 申込締切

開催日の1週間前（令和6年5月13日）までにお申込みください。それ以降のお申込みは受理出来ませんのでご注意ください。また、定員になり次第締切となります。予めご了承ください。

※申込書の受理と講習料のお振込み確認後受付完了となります。

8. 申込方法

申込は別紙申込書に必要事項を記入し、FAX・郵送・持参にてお申込みください。

9. その他

(1) **先着60名**とさせていただきます。定員に達しましたら締め切りとさせていただきます。

(2) 講習日程は天変地異等で中止または変更になる場合があります。中止となった場合、受講料の返金は出来ませんので、予めご了承ください。

令和4年4月1日（金）

お申込みを検討される皆様へ

陸上貨物運送事業労働災害防止協会

山梨県支部

外国人受講者希望者による受講申込の注意事項について

この度は当支部が実施する各技能講習及び各安全教育へのお申込みをご検討いただき、誠にありがとうございます。

外国人受講者希望者への受講判断基準を以下のとおりといたします。

お申込みの際に必ずご確認くださいから、お申込みをお願いいたします。

受講判断基準

1. 日本語の理解力を判断するため、陸上貨物運送事業労働災害防止協会山梨県支部（以下支部という。）で指定した日時に面接が可能な者
2. 別紙1に基づき、受講の可否を判断し、支部が受講可能と判断した者

日本語理解力判断表

年 月 日

陸上貨物運送事業労働災害防止協会 山梨県支部

面接担当者

- 受講者氏名（受講者本人が記入すること。）

--

- 受講者の日本語の理解力について、以下の表に基づき判断を決定する。

	日本語による会話が可能で、技能講習で使用されるテキスト及び日本語による講義内容、専門用語が日本語のままで分かる。
	日本語による会話が可能で、技能講習で使用されるテキスト及び日本語による講義内容、専門用語について、通訳者を介して母国語等で説明を受ければ分かる。

- 受講者の日本語能力の参考となる資格などを記入（日本語能力試験認定者など）

--

- 受講者の日本語の能力を踏まえた措置

--

承認印

事務局長	指導係長	業務係長